第28回全国大会・令和元年特集
連盟会報
発行日：2019（令和元年）11月20日

…◆第６０号◆…（Ｐ－１）
発　行：一般財団法人 日本抜刀道連盟
◆企画・構成・編集◆連盟本部《広報部》
…事 務 局… 〒130-0026
東京都墨田区両国2-21-5 両国ﾀﾞｲｶﾝﾌﾟﾗｻﾞ802号
☎:03-3631-5851　FAX:03-3631-5852

第２８回 日本抜刀道連盟 全国大会
令和元年10月5日（土） 於：神奈川県立武道館

◆集合写真撮影◆
広報部　次長　小林克巳

■ 台風の季節を迎え心配された天候を快晴へと導いた、十月五日（土曜）記念すべき、本連盟『ｂｅｙｏｎｄ ２０２０』認証。本連盟 第２８回日本抜刀道連盟全国大会が神奈川県立武道館に於いて、台風接近を吹き飛ばし盛会に開催された…。

■ 開会式では、冒頭に『選手各位のこの一年の修錬成果の発揮と奮闘を期待し記念すべき ｂｅｙｏｎｄ２０２０ 認証。第二十八回日本抜刀道連盟全国大会の開会を宣言する』と…、中島 正夫 大会実行委員長から、肉声での力強い気合の入った開会宣言が高らかになされた…。

◆ 続いて国旗に拝礼…国歌斉唱の後…

■〔ご 挨 拶〕 大会名誉会長 岡 田 広 参議院議員
令和新時代の元号に〔和〕が入ったことのこの和の意味は深い…。連盟綱領にも国の内外に於いて真の抜刀道の普及を図り世界平和と親善に寄与すると記されているが…この〔和〕の意味を深く理解し目標に向かって精進し修錬に励んでほしい…。
また本大会を、明日からの修錬の励みとして『抜刀道の神髄』を極めて戴きたい…。

■〔ご 挨 拶〕 大江 正男 大会会長
例年と同じく、当武道館での刀法伝達講習会、また東京武道館での全国大会同様の実践形の高段位審査会、講習会を行ってきたが、その成果は今後の大会、審判に反映されると確信する…。選手各位は、豊富な経験があっても思わぬ失敗をする事があり自分より下の段位に必ず勝てるとの確証は無い。ここが抜刀道修錬の難しい処であり上達の妨げとなる『慢心と我執』を戒め修練に励んでほしい…。

■〔お 祝 辞〕 中華民国 台北駐日経済文化代表処 教育部部長 黄 冠 超 先生
台湾を代表して、本日の抜刀道大会の盛会をお祝いを申し上げます…。今、世の中は精神面が乱れつつある傾向にあり、抜刀道修錬を通じて精神面の修得をしてほしい。
台湾には助け合うと言う諺が有りますが…、自分に力があるからと言って勝負だけに拘らず、相手と助け合ねう気持ちを持った修錬に励む事が大切かと思います。
日本抜刀道連盟の益々のご発展と、選手各位の大会でのご活躍心からを祈ります…。

〔ご挨拶〕大会名誉会長
岡 田　広 参議院議員

… 開 会 式 …

1．開 会 宣 言　中 島 正 夫
2．国 旗 拝 礼　国 歌 斉 唱
3．名誉会長挨拶　岡 田　広
4．大会会長挨拶　大 江 正 男
5．祝 辞 中華民国 台北駐日経済文化代表処
教育部部長 黄 冠 超 先 生
6．審判長 注意　大 塚 光 男
7．選 手 宣 誓　小 林 克 巳
8．露 払 い　藤 田 久 男
9．組太刀（打太刀）大 塚 光 男
（仕太刀）高 橋 道 夫

… 閉 会 式 …

1．成 績 発 表　藤 田 久 男
2．表 彰　大 江 正 男
3．審判長 講 評　大 塚 光 男
4．閉 会 の 言 葉　大 江 正 男

■ 会報60号は、連盟会員一人一人の“足跡と思い出”を残す『131頁から134頁』の“孤軍奮闘制作”の4頁構成です…。

広報活動は、連盟組織の《要》であり、連盟本部は“全支部…連盟会員分”を届けるので、支部長各位は《会員配布の徹底》を願います。

…◆広報 部長◆…

連盟会報

発　行：一般財団法人 日本抜刀道連盟
企画・構成・編集：《広 報 部》

…開 会 式…
《闘 魂》
精鋭選手の横顔

大会挨拶で選手激励をする
⇩　大江 正男 大会会長

■審判長 大塚 光男（教務部長）からは、競技に出場する選手の心得と審判判定の要点等々の注意があった…。

続いて選手宣誓は、尚武館支部長の小林克巳選手（本部広報次長）が代表して行い、参加選手の心意気を大会会場に響かせた…。

露祓いは、大江正男 大会会長の立ち会いにより競技中の安全を祈願し…教務部次長の藤田久男（教士八段）が、会場の《邪》を厳粛に祓った。

連盟制定組太刀は、打太刀・大塚光男（範士八段）／仕太刀・高橋道夫（六段）が凛々しく演武を行った…。

そして…、競技開始の太鼓の合図で各会場は、審判団の先生方を中心に試合が展開され開会式で静寂した、会場の空気を一変して破り、選手各位の『熱気と闘魂』が、ここ神奈川県立武道館に走った…。

なお、大会全般の総合司会は、猪滕武士 武相会支部長の手際よい進行で予定通りに進められた…。

…◆ご来賓の先生方◆…

◆台北駐日経済文化代表処
教育部部長 黄 冠 超 先生

◆国際抜刀道連盟
会長 中村 朋子 先生

◆国際抜刀道連盟
理事長中村憲三 先生

◆全日本戸山流
居合道連盟
理事長 旗谷嘉辰先生

◆神刀流総本部 宗家
日比野 正晴 先生

◆日本総合武道 尚武館
総本本部 最高師範
下田 柔心 先生

◆〔お 祝 辞〕◆
台北駐日経済文化代表処
教育部部長
黄 冠 超 先生

…露祓い…〔真剣払百邪〕
大会を成功裡に導く
藤田久男（教士八段）

♦連盟制定 組太刀♦
♦打太刀（左）：大塚光男（範士八段）　♦仕太刀（右）：高橋道夫（六段）

■ 店頭に並べられているあの果物を“食べてみたい”と食欲を誘発するような“独特の発想”で、会報は“読んで戴く”連盟会員の立場に立って、A4一枚の中に “縦・横文字・写真” を組み合わせ 一枚の“癒しの絵画”を見ている様な《入魂一刀》“絵心の気持ち”で構成・編集しております…。

…◆試合・競技◆…
“心技一如”

…◆6段・7段 制定（実技）◆… ⇧

…◆優勝決勝戦（審判５人制）◆… ⇩

◆《正統抜刀道》真剣刀法として、日本の武道遺産を後世に残す精鋭選手の雄姿◆ ⇩

…閉 会 式…
成績発表・表賞・講評

◆第28回 日本抜刀道連盟全国大会 成績表◆

〔個人戦の部〕

段別試合種目		優勝	準優勝	三位	
形の部	初段以下	林 右琮	加藤 康友	片山 知富	中村 智
		台湾支部	武徳塾支部	讃岐抜刀道支部	士成会支部
	二・三段	庄司 一憲	佐々木 伸	稲田 雄輔	ヨランタ ゴレッツ
		士成会支部	福島郡山支部	讃岐抜刀道支部	剣誠会支部
	四・五段	猪膝 武士	長野 宏治	新藤 智之	宮田 靖彦
		武相会支部	士成会支部	尚武館支部	高知支部
実技の部	初段以下	林 右琮	張 立衡	柴崎 透	鵜澤 佳史
		台湾支部	台湾支部	鉄父支部	東京英信会支部
	二・三段	植村 宏司	森本 誠	杉田 秀幸	石橋 巌
		川崎支部	高知支部	埼玉武蔵会支部	川崎支部
	四・五段	長野 宏治	浦井 一彦	平岡 美代	宮田 靖彦
		士成会支部	笠間洗心館支部	讃岐抜刀道支部	高知支部
	六・七段	柴田 輝久	髙橋 道夫	古田 忍	平川 政博
		東京道場	川崎支部	讃岐抜刀道支部	埼玉武蔵会支部

〔団体戦の部〕

		優勝	準優勝	三位	
団体戦	支部名	士成会支部A	尚武館支部	川崎支部A	高知支部
	先鋒	庄司 一憲	伊藤 勉	功刀 一好	森本 誠
	中堅	長野 宏治	小林 克己	植村 宏司	宮田 靖彦
	大将	山下 秀造	新藤 智之	田村 悟	徳廣 冥継

殊勲賞 文部科学大臣	猪膝 武士（武相会支部）
中村杯	長野 宏治（士成会支部）
中倉旗	士成会支部 （庄司 一憲、長野宏治、山下秀造）
大会会長賞	柴田 輝久（東京道場）

⇧ 団体戦【実技】
団体戦“優勝”士成会支部〔中倉旗〕⇩

◆広報便り◆ 【誰もが気づかぬ発想！】ただ単に活字を“見るのではなく”… 50cmほど離して会報の1枚を眺めてほしい…！。写真を挟んで活字を縦横に巧みに組み合わせ、絵画を眺める様な『絵心の発想』で一枚の作品として“構成・編集”がなされています。抜刀道を通じたご自分の人生記録をセロケース入れて机の片隅に飾るも良し、名刺がわりに“COPY”して記念に配布するも良し。この様な“男のロマン”を勝手に拘き“連想発展”の為、日々直面中まで会報作りは続きます…

…◆第６０号◆…
（Ｐ－４）
連盟会報
発　行：一般財団法人 日本抜刀道連盟
企画・構成・編集：《広 報 部》

… 菊づくり 菊みるときは 陰の人 …

全国各地から集う選手を心暖かく迎え、その活躍を願い全国大会と言う
“菊の大輪”を咲かせる為に、大会成功の陰で動く本部役員・大会役員の紹介

■公認審判団■

（◆印）審判主任　（順不動）

- ◆ 大塚 光男（教務部長）
- ◆ 遠藤 仁（教務次長）
- ◆ 藤田 久男（教務次長）
- ◆ 岡本 光正（本部会計）
- 佐藤 淳一（山形支部）
- 野村 寛一（埼玉秩父）
- 平岡 茂範（讃岐抜刀）
- 堀内 城夫（士 成 会）
- 平川 政博（埼玉武蔵）
- 佐藤 敬子（本部監査）
- 井林 幹明（仙台支部）
- 濱田 定昭（高知抜刀）
- 関原 勝（埼玉支部）
- 古田 忍（讃岐抜刀）
- 高橋 道夫（川崎支部）
- 日高 健治（大阪支部）
- 柴田 輝久（東京道場）
- 陳 永隆（台湾支部）

■大会準備委員■

大会進行委員長　藤田 久男（教務次長）
刀剣検査員　平岡 茂範（讃岐支部）
〃　佐藤 淳一（山形支部）
〃　堀内 城夫（士 成 会）
大会準備委員
総責任者　小林 克巳（広報次長）
記　録　猪膝 武士（武相支部）
〃　藤田 僚（事務局員）
〃　増田 幸弘（東京道場）
受　付　高橋 道夫（本部会計）
〃　甲野 ルリ子（士 成 会）
〃　柴田 輝久（教務部員）
接　待　佐藤 敬子（本部監査）
報　道　藤田 僚（事務局員）
救　護　杉田 秀幸（埼玉武蔵）
曽 章 原（台湾支部）

■安全管理委員

- 猪膝 武士（武 相 会）
- 田村 悟（川崎支部）
- 山下 秀造（士 成 会）
- 山口 博（英 信 館）
- 藤原 弘通（八 千 代）
- 城谷 光俊（武 相 会）
- 成田 英右（英 信 会）
- 冨川 仁（川崎支部）
- 軽部 慎也（山形支部）
- 長畑 卓治（大阪支部）

◆編集後記◆

…互いの感謝の気持ちから “修練と連帯”が生まれる…

■ 令和の新元号を向かえ、本連盟の第２８回抜刀道全国大会が開催されたが、大会開会宣言でも提言している様に“自己を見つめた”この一年の「稽古・修錬」の結果を発表する絶好の機会である…。

■ 競技熱戦を通じ、参加選手の錬度の向上が目立ち、各支部長・公認指導員を中心とした“修錬指導”の成果が感じ取れる競技展開であった…。

■ また、大会競技は、審判主任を中心とした、公認審判団の先生方の真剣なる“メリハリ”のある審判判定の姿に選手は刺激を受け…、気迫ある素晴らしい競技展開となった…。

■ 大会と言う“菊の大輪”を咲かせ“成功に導く為”に、その陰（裏方）で…出場選手を迎え日頃の修錬成果を充分に発揮してほしいと願い、大会各役員が黙々と活躍する“我々の仲間の姿”がある…。 準備委員は早朝から会場への仮標の運び込み。会場設営。選手・受審者が使用する仮標のセットと撤去…大会終了後の「会場撤去と清掃」等々、選手が帰路に入り会場を離れても“準備委員の労”は続く…。

帰り際には『ご苦労さん！… お疲れさん！』と、“裏方の仲間”に一声かけて《修錬と絆…絆と連帯》の“チームワークを構築”して行こうではないか…。

■ 敢えて紹介するが…毎月１週間程。台湾支社への出張の合間をみて、菅野事務局長（教士八段）が指導する《実技と精神面》での台湾支部の活躍が目覚ましい。

競技では〔初段の部〕形・実技の部で優勝。４段・５段の部では、公認審判を輩出して活躍。また競技の陰では、救護担当に参画して会員の安全を守る…。

■ 今号の会報では“大会を支える裏方”を紹介したが…、各県各支部のご協力に連盟本部として御礼を申しあげます。近県支部でまだ一度も“裏方参画”されていない支部のご協力をぜひお願いしたい！。お申し込みは“本部事務局長”まで…

副会長 兼 広報部長
中島 正夫